

島津オートグラフ

AG-I/AG-IS

<20kN(T,D)・50kN(D)・100kN>

試験速度確認手順書

この文書をよく読んで正しくご使用ください。
いつでも使用できるように大切に保管してください。

 島津製作所

分 析 計 測 事 業 部

1. 試験機の確認

AG-I(20kN・20kNT・50kN・100kN)、AG-IS(20kN・20kND・50kN・50kND・100kN)の試験機をご使用されている場合、以下の2. 以降の手順で試験速度の確認を行ってください。

【試験機本体外観図】



AG-I、AG-IS 床置形



AG-I/AG-IS 50kN - 20kN 卓上形

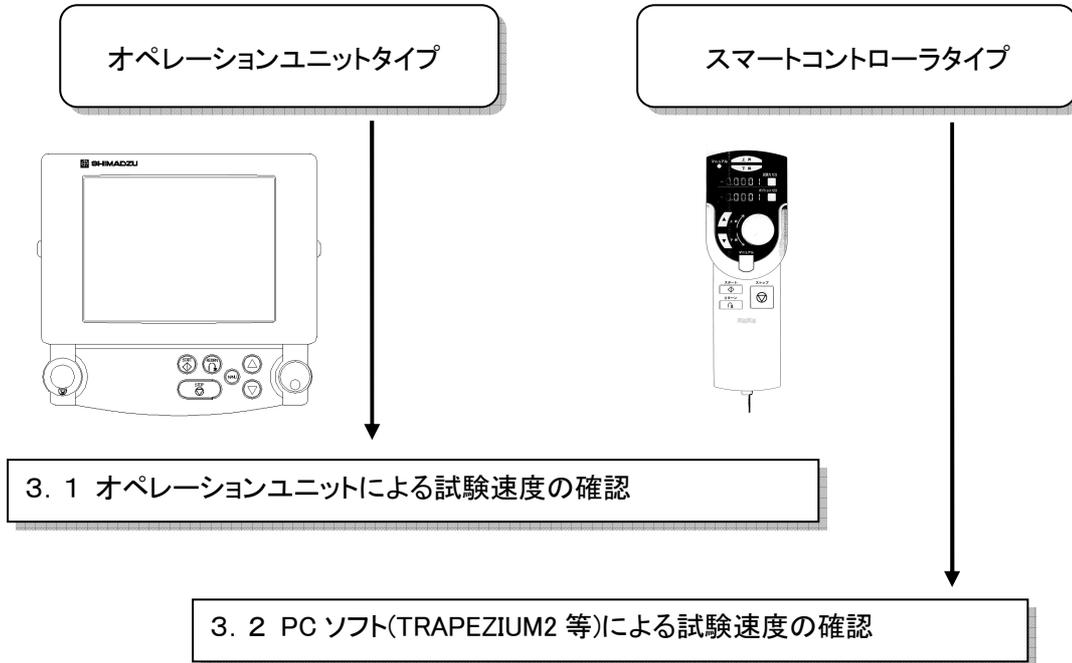


AG-I/AG-IS 卓上形(10kN 以下)

* お使いのコントローラタイプにより、コントローラ部の外観が異なります。
(写真はオペレーションユニットタイプです。)

2. コントローラタイプの確認

お使いの試験機のコントローラタイプを確認し、それぞれの手順に進んでください。



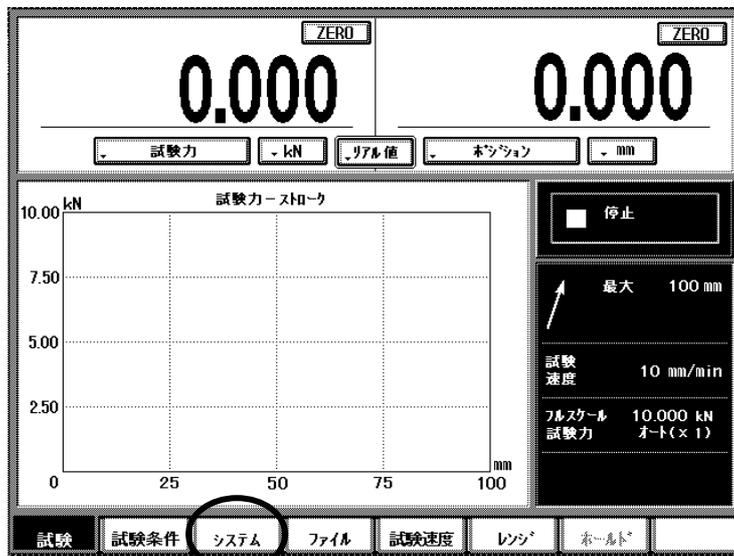
3. 試験速度の確認手順

試験機の電源をONにされた直後に、以下の手順で試験速度の確認を行ってください。

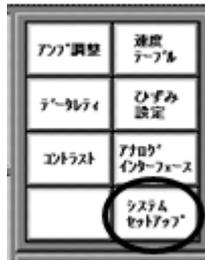
試験速度を確認するには、ロードセルが接続されている必要があります。

3.1 オペレーションユニットによる試験速度の確認手順

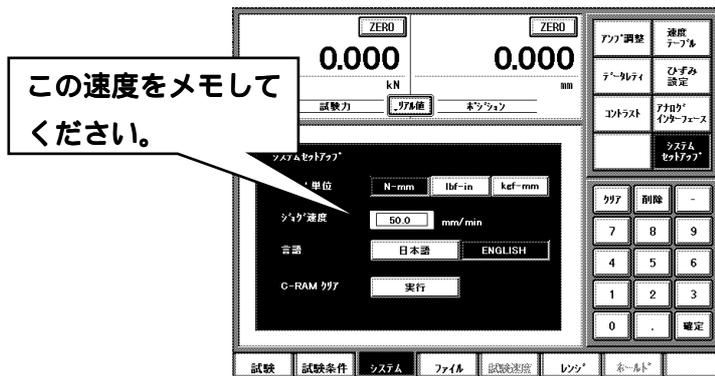
1) オペレーションユニットの“**システム**”を押してください。



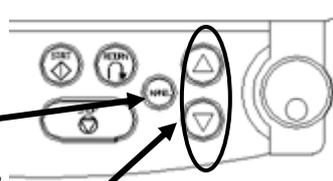
- 2) “システムセットアップ” を押してください。



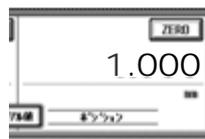
- 3) “ジョグ速度” 欄に表示された値をメモしてください。



- 4) “ジョグ速度” 欄に“6” mm/min と入力し、“確定” ボタンを押してください。
 5) ポジションの“ZERO”を押してください。



- 6) マニュアルモードを“ON”にしてください。
 7) クロスヘッドの上下に十分空間がある事を確認してください。
 8) 時計を見ながら、“10 秒間” ジョグボタンのいずれかを“押し続け”、離してください。
 9) “ポジション”の値を確認してください。



- “1.000”または“-1.000” mm 前後 ⇒試験速度は正常な状態です。
- “0.800”または“-0.800” mm 前後 ⇒試験速度は異常な状態です。

- 10) ジョグ速度を元の数値に戻し、“確定” ボタンを押すと終了です。

注意: 本手順書に書かれている操作以外は、絶対に行わないでください。

3. 2 PCソフト(TRAPEZIUM2 等)による試験速度の確認手順

3. 2. 1 TRAPEZIUM2 をご使用の場合

TRAPEZIUM2 をご使用の場合は次の手順で行ってください。

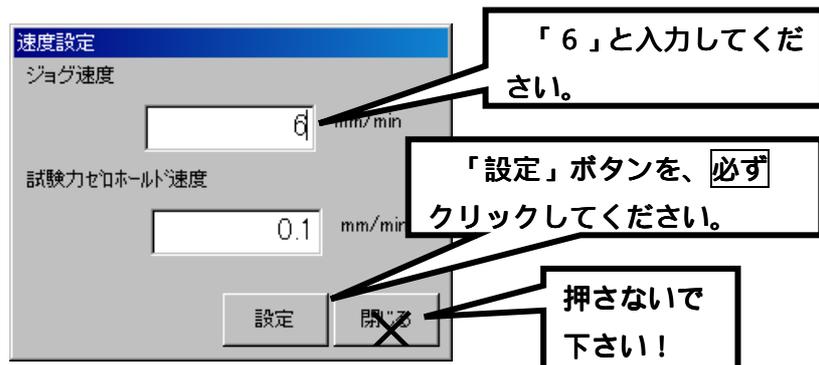
- 1) TRAPEZIUM2 を起動してください。
- 2) TRAPEZIUM2 メニューの“**ツール**” > “**速度設定**” を選択してください。



- 3) 速度設定ダイアログが表示されます。
- 4) “**ジョグ速度**” 欄に表示された値をメモしてください。



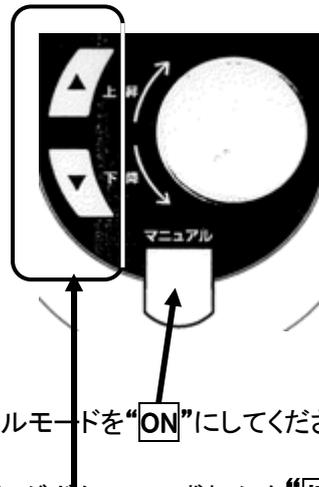
- 5) “**ジョグ速度**” 欄に“**6**” mm/min と入力し、“**設定**” ボタンをクリックしてください。



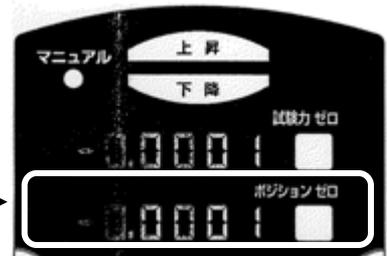
- 6) “**速度設定が完了しました。**”と表示されたら、“**OK**” ボタンをクリックしてください。



- 7) “**スマートコントローラ**”のポジション“**ゼロ**”ボタンを押してください。



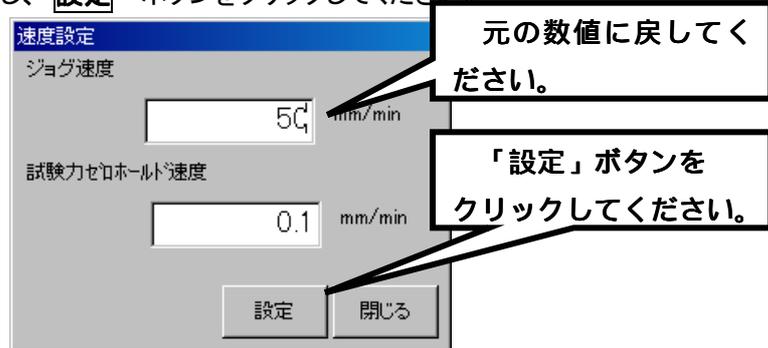
- 8) “スマートコントローラ”のマニュアルモードを“ON”にしてください。
- 9) 時計を見ながら、“10 秒間”ジョグボタンのいずれかを“押し続け”、離してください。



- 10) “スマートコントローラ”の“ポジション”の値を確認してください。

- “1.000”または“-1.000” mm 前後 ⇒試験速度は正常な状態です。
- “0.800”または“-0.800” mm 前後 ⇒試験速度は異常な状態です。

- 11) ジョグ速度を元の数値に戻し、“設定” ボタンをクリックしてください。



- 12) “速度設定が完了しました。”と表示されたら、“OK” ボタンをクリックしてください。
- 13) “閉じる” ボタンをクリックすると終了です。

注意: 本手順書に書かれている操作以外は、絶対に行わないでください。

3. 2. 2 TRAPEZIUM2 以外のソフトウェアをご使用の場合

TRAPEZIUM Lite,ばねソフトをご使用の場合は、“スマートコントローラソフトウェア” で確認を行います。



- 1) スマートコントローラソフトウェア  を起動してください。
- 2) スマートコントローラソフトウェア画面の“速度設定”ボタンをクリックしてください。



- 3) 速度設定ダイアログが表示されます。
- 4) “ジョグ速度”欄に表示された値をメモしてください。



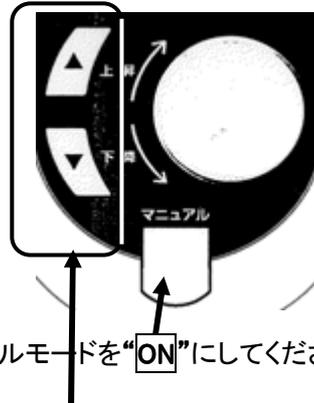
- 5) “ジョグ速度”欄に“6” mm/min と入力し、“設定”ボタンをクリックしてください。



- 6) “速度設定が完了しました。”と表示されたら、“OK”ボタンをクリックしてください。



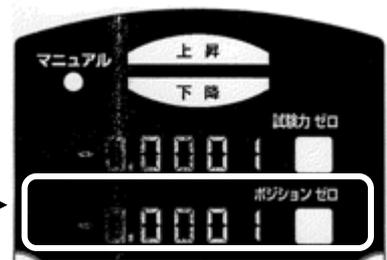
7) “スマートコントローラ”のポジション“ゼロ”ボタンを押してください。



8) “スマートコントローラ”のマニュアルモードを“ON”にしてください。

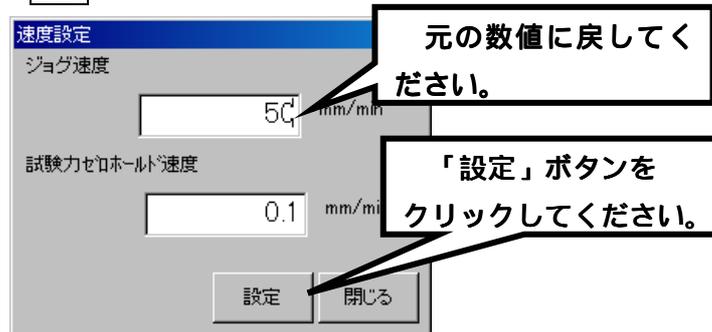
9) 時計を見ながら、“10 秒間” ジョグボタンのいずれかを“押し続け”、離してください。

10) “スマートコントローラ”の“ポジション”の値を確認してください。



- “1.000”または“-1.000” mm 前後 ⇒試験速度は正常な状態です。
- “0.800”または“-0.800” mm 前後 ⇒試験速度は異常な状態です。

11) ジョグ速度を元の数値に戻し、“設定” ボタンをクリックしてください。



12) “速度設定が完了しました。”と表示されたら、“OK” ボタンをクリックしてください。

13) “閉じる” ボタンをクリックしてください。

14) スマートコントローラソフトウェアの“閉じる” ボタンをクリックすると終了です。

注意: 本手順書に書かれている操作以外は、絶対に行わないでください。